質問事項　「簡易水道について」　　**No.15**

川田小学校　６年　深代（ふかしろ）　啓太（けいた）（１５番）

　水は、僕たちの生活になくてはならないものです。「水がなくなってしまったら」と考えるだけで、おそろしく感じます。僕は６年生になって、初めて自分の家が簡易水道を利用していることを知りました。そこで僕は、簡易水道についての資料を読み、簡易水道事業開始から６２年が経つことや、厳しい環境下においても計画的かつ合理的、安定的な運営を継続するために、沼田市が尽力していることなどを知りました。今まで蛇口をひねったら当たり前に水が出ていると感じていたので、初めて学ぶことばかりで驚きました。

　僕は、簡易水道事業が継続できるように、地域の人たちみんなが簡易水道について知り、感謝の気持ちを持って協力していくことが大切だと思います。そのために、簡易水道事業についてわかりやすく情報を発信するといいのではないかと考えます。今現在、どのような情報発信をしているか、また、これからどのように情報を伝えていこうとしているのか教えてください。